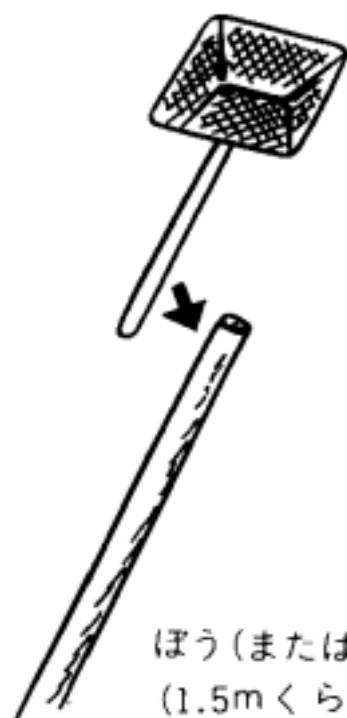


## プールで使うあみの作り方

キングヨ用のあみ



ぼう(または竹ざお)  
(1.5mくらい)



ビニールテープで  
とめる



ヤゴのなかま  
(トンボの幼虫)

種類が多い  
体長20~30mm



マツモムシ  
(さされるので注意)

長い足で  
よく泳ぐ  
図は幼虫  
体長10~15mm



ゲンゴロウのなかま

全体にまるい  
体長5~15mm

に入れ、一日おいて沈殿してからスポイトで沈殿物を吸い取り、スライドグラスに一滴たらしめて顕微鏡で観察する。

(R)

## プールの生き物を調べる

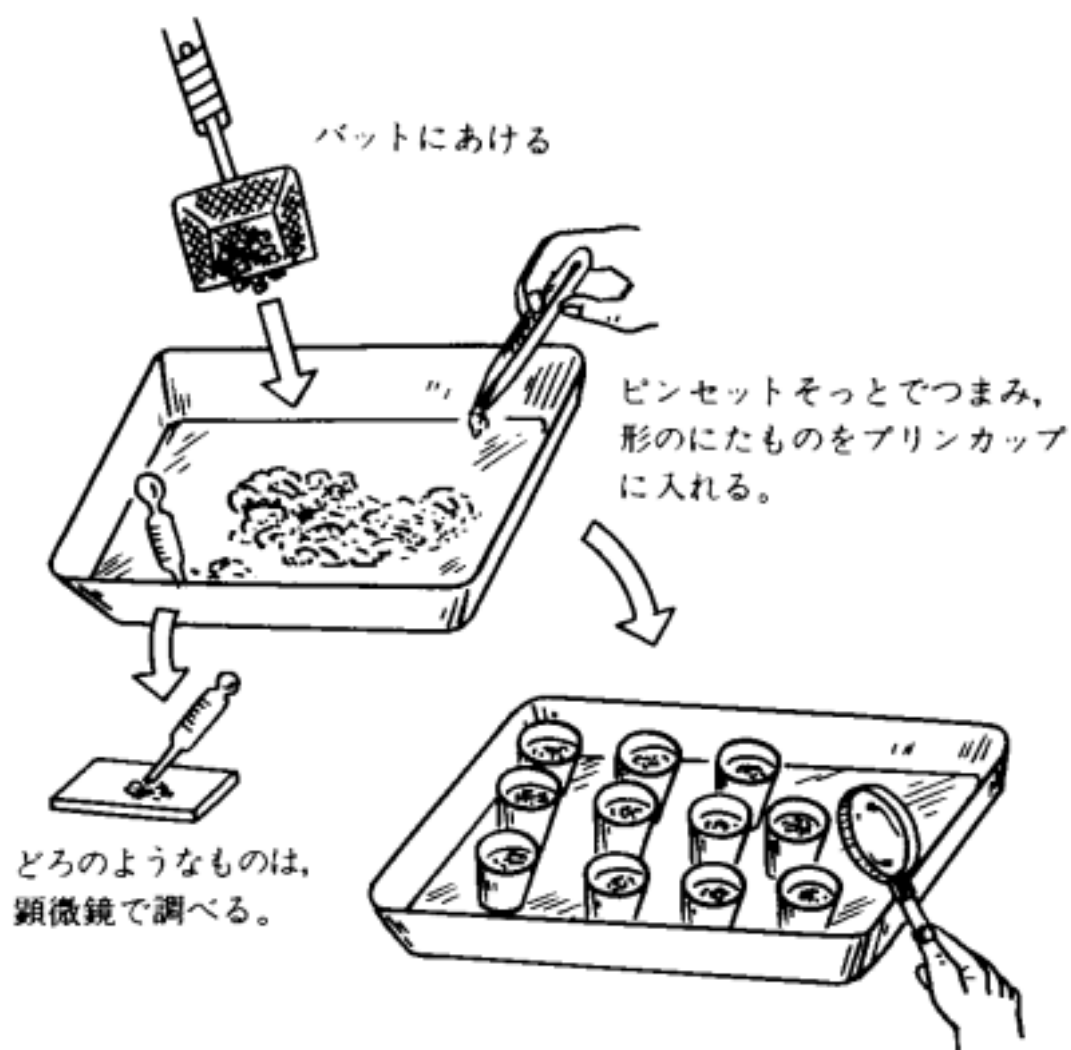
人が入らないときのプールにはいろいろな生き物が生活している。あなたの学校にはどんな生き物がいるか調べてみよう。

### 準備

- あみ (ほうの先に、金魚用のあみをつけたもの)   バット  
プリンカップ   ピンセット

### やり方

1. あみでプールの底や周りをすくい、バットにあける
2. 形の似たものを同じ物 (プリンカップ) に入れる。ピンセットを使う。  
注意 マツモムシは手でさわると「さされる」ことがあるのでピンセットでつかむこと!
3. 目に見えない小さな生き物は、土をスポイトで吸い取り、顕微鏡で調べる。



## ヤゴのミニ図鑑

ヤゴを観察して、トンボの名前を調べてみよう。

やり方

ヤゴを1匹小さな入れ物に入れ、しっぽのところをよく見てみる。



アキアカネ



タイリクアカネ



シオカラトンボ



ウスバキトンボ



ショウジョウトンボ



コシアキトンボ

○ 観察したヤゴは ( ) だった。

○ ほかに、わかったヤゴは ( ) だった。